



かみふらの



2013 **8** NO.651

こうほう



特集

開拓、そして 友好という絆へ

主な内容

郷土探訪研修会同行記
三重県津市立安東小学校 来町
さよならグレン ようこそブレンダ
野菜1日350g大作戦スタート!

“らべとん”のうちわを持って♪
～第35回 かみふらの
花と炎の四季彩まつり～

広報担当撮影

特集

開拓、そして友好という絆へ

今はもう使われていない、草木が鬱蒼(うっそう)と生い茂る道路。
開拓者たちは、こんな道を歩んできたのだろうか…。



上富良野町開拓の父、田中常次郎の一行が三重県津市からフノ原野に入植したのが明治30年。それから116年もの月日が流れました。

遥か遠い北国にやっこの思いでたどり着き、寒さや飢えなど幾多の困難を乗り越え、心血を注いで大地を切り拓いた人々。その労苦の上に、今日の上富良野町があります。

今月は、そんな先人たちの移住のルートを探る旅と、上富良野西小学校と姉妹校提携している三重県津市立安東あんと小学校の交流事業の取材を通し、先人たちが植えた「友好」という種が今、どのように芽吹き、育まれ、受け継がれているかをお伝えします。

津市は伊勢平野のほぼ中心に位置し、伊勢湾に面した臨海都市。かつては城下町として栄えた三重県の県庁所在地。



開拓記念館前にある田中常次郎像



「憩の楡(いづれ)」の記念碑。116年前、この場所から開拓が始まった

郷土探訪研修会同行記

教育委員会と上富良野町郷土をさぐる会による「郷土探訪研修会」三重団体移住ルート（さぐる）が7月15日に行われました。同会が独自で行っていた研修を、今年度から教育委員会との共催とし一般参加者を募集。27人（会員19人、一般8人）が参加しての初開催に、広報担当も同行させていただきました。

今回のテーマは、上富良野町の開拓に三重県から入植した「三重団体」の移住ルートをたどるというもの。

入植が始まった明治30年ごろ、鉄道は砂川を經由し炭鉱で栄えていた歌志内までしか開通していませんでした。

そこで、船で小樽に着いた一行は鉄道でまず歌志内へ向かい、三重からの先陣により既に開拓の始まっていた現在の赤平市平岸の地へ。長い船旅から石炭を運び台車に揺られ、最後は約10kmほどを歩き、同郷の先陣たちのもついで一度、荷のひもを解きました。

そこからは、空知川を上りフラノ原野へ向かうルートと、空知川を下り石狩川との合流点である空知太（現在の滝川と砂川の境界付近）へ向かい神居古潭を通って旭川へ抜け、フラノ原野に至るルートの2つがありました。

そこで今回の研修は一部を逆に回る形で、上富良野へ芦別（空知大滝）赤平金岸神社、浄光寺へ歌志内へ砂川へ旭川（忠別太駅通第一美英舎）上富良野の順にめぐる旅となりました。

三重団体ゆかりの浄光寺前で記念撮影



空知大滝

芦別市

上富良野町開拓の祖、田中常次郎を団团长とする三重団体一行8人がたどったのが空知川を上るルート。富良野市街地を通り抜けて鳥沼方向に向かい、布礼別川上流からベレイ川をさかのぼり、東中から草分を通って旭川に通じるアイヌ道（※）を歩き、上富良野に至ったと考えられています。

しかし、一行を待ち受けていたのが空知大滝（芦別市）でした。滝里タムのすぐ下手にある空知大滝は、江戸時代末期に蝦夷地の探査を行ったことで知られる松浦武四郎の著書にも登場している交通の難所。武四郎もここで、足止めを余儀なくされています。

明治20年に植民地選定作業のためフ

ラノ原野に入った柳本通義も同様で、当時は荷物を船に乗せ、船を引きながら川沿いを移動していましたが、激しい水流と落差のためこの滝に船を通すことができません、新たに丸木船を造りました。その際、下流の古い船を陸上に揚げ、新しい船を使って旅を続けたとの記述から、使っていた船を陸上で運ぶことができないうほどの地形が険しく、やむを得ず滝を越えた所で船を造り、先へ進んだと推察されます。

滝の形状について、当時の記述と現在の状況に隔たりがあり、何らかの変化があったのかどうかは不明のようですが当時、大滝は行く手を阻む存在だったようで、常次郎たちの家族をはじめ後に入植する方たちは大滝を避けるため、距離的には遠い旭川經由でフラノ原野をめざしていたようです。

現在の空知大滝



※アイヌ道とは、クマの襲撃を避けるため見通しが利くように原生林や葎（あし）原を焼いて幅を広く取った道のこと。

平岸神社・浄光寺

赤平市

明治28年、板垣贊夫よしかを団体長として現在の赤平市字平岸（当時）は上平岸に入植した三重団体は、出発に当たり伊勢神宮に参拝、旅の無事と開拓の成功を祈願しました。平岸神社は、その伊勢神宮からの天照皇大神のご神体を祭る神社です。現在も、本殿が建立された9月15日にちなんでこの日から3日間、お祭りが行われているそうです。

一方、三重団体入植の翌年、三重県阿漕郡一身田町（現在）の三重県津市一身田町（現在）の真宗高田派本山専誠寺の北海道開拓の命により、倉田愨道（現在）が上平

岸に来住しました。三重団体の人たちは同郷の倉田を歓迎し、本堂と庫裡（※1）の建築に協力を惜しまなかったといえます。こうして明治30年9月に建てられたのが浄光寺。

初代住職となった倉田は、住民たちの要望で翌31年に本堂で寺子屋を開設し、教育に尽力。その後、少し離れた場所に簡易教育所が開設された後も、住民の切望により、引き続き教育の任に当たったといえます。

平岸神社と浄光寺。辛く厳しい日々の中、開拓移民たちに安らぎをもたらし、心の支えになっていたに違いありません。



開拓者の心の支えだった平岸神社



浄光寺で秦 浄憲住職から三重団体の講話を聴く参加者



歌志内市郷土館「ゆめつむぎ」

歌志内市

未開のフラノ原野にもいよいよ入植者の到来を迎えることとなり、明治30年7月に富良野村が設置されることになりましたが、戸長役場（※2）は歌志内村に置かれていたそうです。

当時、歌志内村は空知炭鉱の稼働と空知線の開業、空知沿岸原野の開放で急速な進展を見せ始めており、人口は3千人を超えていたといえます。

しかし、戸籍などの届け出をするにも距離的に遠く、行政の担当者各村にいないという状況も問題視され、住民の要望もあつて同32年、新たに戸長役場庁舎が上富良野に開設されました。



砂川市郷土資料室

砂川市

上川、北見、十勝などの内陸部がまだ原始のままの状況だった明治19年、北海道庁初代長官、岩村通俊は上川道路建設に着手しました。

上川道路とは現在の国道12号線のこと。樺戸（月形町）や空知（三笠市）の集治監（※3）の囚人たちによって道路が開削されていきました。工事は市来知（三笠市）から忠別太（旭川市）までの83kmをわずか4か月で完成し、翌20年には宿泊所や飲食店などが開業し始めたそうです。このほか、鉄道の開設状況などの展示も、当時の状況を知る手がかりとなりました。

- ※1 庫裡（くり）とは、住職や家族の居間のこと。
- ※2 戸長役場（こちょうやくば）とは、現代の町村役場の前身。
- ※3 集治監（しゅうじかん）とは、現代の刑務所の前身。

旭川經由で入植した人たちは、平岸(赤平市)を発つて空知太駅通(滝川市)、音江法華駅通(深川市)、神居古潭(旭川市)、忠別太駅通(同)を通過してフラノ原野をめざしました。

駅通(えきどお)とは人馬車継立兼休泊所のこと、鉄道が発達する以前、荷物を運ぶための馬や人を備え、宿泊所としても利用された施設で、郵便の取り扱いも行っており、交通の要所に設置されていました。

忠別太駅通第一美英舎

旭川市



忠別太駅通第一美英舎の外観



浴室



台所

研修会では忠別太駅通(旭川市神居1条1丁目)を見学。明治31年の鉄道開通までの間、旭川や神居、永山の開村、その後の屯田兵の入植や物資の流通に大きな役割を果たしました。

昭和41年に上川地方最古の建物として旭川市文化財に指定され、住宅として改変が加えられていたため昭和62年に解体調査を実施。翌年に建築当初の姿に復元されたという施設で、料理を煮炊きするかまどや五右衛門風呂が置かれた浴室も再現され、当時の生活ぶりを垣間見ることができました。

郷土の歴史に触れてみよう！

上富良野町開拓記念館



大正15年の十勝岳噴火による泥流被害からの復興に尽力した上富良野復興の父、当時の吉田貞次郎村長の住宅の一部を移設し復元。大正泥流の被害を受けながらも残存した建築物としては、大変貴重なものです。

十勝岳噴火の歴史に関する資料も展示しています。

所在地 西3線北28号
入館料 無料

上富良野町郷土館



大正8年の建設当時、他町村でも見られないほど豪華な造りだった旧上富良野村役場庁舎をモデルにした建物。

町の歴史や十勝岳噴火などのほか、田中常次郎らが入植した当時を再現したレプリカ展示をはじめ、使用していた衣服や生活道具、農機具なども展示されています。

所在地 富町1丁目3番30号
入館料 無料

郷土をさぐる誌のバックナンバーも販売しています。購入や上記施設の開館日の問合せは公民館 ☎3158へ。

旭川から上富良野への道

旭川市→美瑛町→上富良野町

忠別太駅通↓旭川市雨崩↓西神楽6号(JR西御料駅の南西方向。美瑛川を渡る)↓西神楽18号(聖和小学校付近。辺別川を渡る)↓美瑛町旭↓北瑛(北瑛開拓顕彰碑前)↓美瑛駅前↓新栄の丘↓新星↓上富良野町西7線北33号(ノースランドギャラリー付近)↓国道237号線↓市街地。大まかですが、これが当時のルートのおよびです。

参加した美瑛町旭地区出身の女性は「自分の出身地を通過して開拓に入っていたことを初めて知りました。町史や百年史も持っていますが、実際に説明を聞きながら巡ることができ、とても

勉強になりました」と話していました。

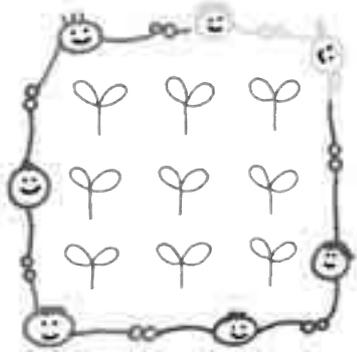
薄暗い原始林の中を、時には笹やぶをかき分け、細いアイヌ道を、場所によっては道なき道を歩き、自らの足でフラノ原野をめざした開拓者たち。

バスの中からではありませんでしたが、その道のりを追体験することができ、人々は当時どんなことを思い、どれほどの苦労を重ねて上富良野に至ったのか、参加された方たちには改めて考える機会となったようでした。

何もかもが便利になった現代に生きる私たち。そして、幾多の困難を乗り越え、現代の生活の礎を築いた明治の開拓者。今回は、その重く、長い歴史に思いをはせる旅となりました。



三重県津市立安東小学校 来町



7月21日～23日の3日間、三重県津市から安東小学校の一行13人(4～6年生児童10人、引率3人)が来町しました。

田中常次郎が三重県津市からフラノ原野に入植してから100年目の平成9年、津市と友好都市提携するのに併せ、常次郎の出身地である三重県安濃郡安東村(現在の津市納所町)にある安東小学校と上富良野西小学校が姉妹校提携し、以来、相互交流を続けています。

3年に一度、それぞれの学校が児童の派遣・交流事業を行っており、今年は安東小学校から、来年は西小学校から、それぞれ子どもたちを迎えます。



教室の黒板には歓迎のメッセージ!

役場前の友好都市提携記念碑前にて



7月21日(日) 1日目

上富良野に到着した一行はフラノブルマツオへ。西小学校の児童代表10人との対面式の後、北海道名物ジンギスカンを前に「いただきます!」。

初めて口にするジンギスカンに、安東小学校の子どもたちからは

「このおなべ、テレビでは見たことあるけど、本物を見るのは初めて!」

「くさみもなく、おいしい!」

「おもちを入れるとおいしいね」

などの声が聞かれ、大好評でした。北海道の味をたんのうした後は、西小学校の子どもたちも一緒に、この日の宿泊先である吹上温泉保養センター白銀荘へ。みんなでワイワイとゲーム



ジンギスカンを前に「カンパイ!」

をして楽しむうちに、最初はぎこちなかった会話も徐々に弾むようになり、すっかりと打ち解けた様子でした。

7月22日(月) 2日目



朝一番に役場で向山町長を表敬訪問し歓迎を受けた一行は、いよいよ西小学校へ。天文台に案内され、大きな望遠鏡で日中にも見える金星などを

観察。「こんな施設があつて、ええなあ」との声が上がっていました。

引き続き、体育館で全校児童との交流会。安東小児童が自己紹介の後「安濃津(あのつ)よさこい」を披露。西小は3・4年生が「よさこいソーラン」を踊って歓迎の気持ちを伝えました。

このほか、5年生による「かみむらのO×クイズ」や、2人でじゃんけんをして負けた人が勝った人の後ろにつき、その後は列の先頭の人同士でじゃんけんをして、負けた列が勝った列の後ろについてごんごんと列が列車のように長くなる「じゃんけん列車」を全員で楽しみました。最後は映画「となりのトトロ」のオープニングテーマ曲



じゃんけん列車で友達の輪も広がりました



安東小学校の子どもたちは「安濃津よさこい」を披露



「さんぽ」を全員で合唱。
その後、学年ごとに分かれて4年生はドッジボール、5年生は全員が手をつないで輪になったのフラフープづくり、6年生は自己紹介や質問タイム。西小の児童からは、それぞれの気持ちをつづつた寄せ書きが手渡され、給食や掃除の時間も一緒に過ごして交流し、絆を深めました。
午後からは、今回の訪問の大きな目的である田中常次郎の足跡を学習。郷土館や開拓記念館を訪れ、上富良野町開拓の歴史をはじめ、同じく三重県河芸郡一身田村(現在の津市一身田町)出身で、大正15年の十勝岳爆発からの復興に力を尽くした吉田貞次郎の記録などについて職員の説明に耳を傾け、展示に目を凝らしていました。

7月23日(火) 3日目



お別れの集会での、安東小からのお礼の言葉

前日の夜は、西小児童のお宅にホームステイした安東小の子どもたち。疲れているのか、別れがちよっぴり寂しいのか西小学校に到着し、待機していた校長室でも言葉少な。
ホームステイでは、ほとんどの家庭でバーベキューだったようで「豚さかりを食ったよ」「牛さかりも食った」「メロンがすごくおいしかった」などの声が続きました。
中には興奮したせい(っ)か「寝る前に鼻血が出ちゃった」という男の子が2人。「花火が楽しかった」という子が多数で、上富良野での最後の夜は、深く心に刻まれたようでした。
お別れの集会では、安東小の樋谷校長先生が「西小学校のお友達と仲良く



3日間の思い出を胸に帰途に就く一行

なる、田中常次郎がどんなことをして、どんな思いで上富良野に渡ったのかを知る、という2つの自当てを果たすことができました」とあいさつ。
児童代表からは「この3日間、どれを取っても楽しい思い出です。皆さんの優しさで今回学習したことは、学校にいるみんなに伝えたい」と感謝の気持ちが述べられました。
終了後、西小学校の全児童が、バスに乗り込む安東小一行を正面玄関前でお見送り。個人的にプレゼントを手渡す光景も見られました。子どもたちは別れを惜しむように、バスが見えなくなるまで手を振っていました。
上富良野町に開拓の鍬くわが下されてから116年。開拓者たちが結びつけた縁は今、友好という絆となり、その芽は着実に育っているようでした。





7/3 みんなで一緒に共同生活 わくわく合宿

7月2日から2泊3日の日程で、わくわく合宿が行われました。家族から離れ、共同生活を体験することで子どもたちの自立を促すことが目的で、今回は21人が参加。日中は学校に行き、夜は公民館で班ごとに過ごします。

合宿2日目のこの日は、前日吹いた風の音で「眠れなかった…」とちよびり元気がない子もいましたが、夕食の準備になると元気回復！ それぞれの担当に分かれ、買い物係はスーパーへ食材を買いに出発。途中、買つ予定の果物が売り切れ、急ぎよ別な物を買つたりと機転を利かせる場面も。買い物済ませると、段ボールいっぱい

後はレシートとにらめっこ。なかなか計算が合わず苦戦しましたが、最後は何とか無事に家計簿をつけました。

調理室では保健福祉課の加藤栄養士に料理の手ほどきを受け、ぎこちない包丁さばきながら、お互い協力し合つて食事を完成。自分で作った料理の味に「おいしいー」と満足そうでした。

夕食後には学校の宿題。最後にみんなでするフラウイ温泉でお風呂に入り、寝袋に包まれてぐっすり眠りました。

最終日には家族を招待しての夕食があり、班ごとに考えたスペシャルメニューを家族に振る舞っていました。

保護者からはこの合宿での体験がきっかけとなり、自宅でも率先してお手伝いするなど、成長した姿が見られたとの声が寄せられていました。



7/8 拍子木を鳴らして行進 防火パレード



町内の保育所・幼稚園からなる幼年消防クラブと女性防火クラブによる防火パレードが晴天の下、多田精肉店前から消防署までの間で行われました。子どもたちの火遊びによる火災の防止や、地域住民に防火を呼びかけるために毎年行っており、法被姿の子どもたちは拍子木を鳴らし「火の用心！」と元気な声で、沿道で見守る人たちに防火を呼びかけながら行進しました。

消防署に到着後、防火の誓いが行われ、幼年消防クラブ員を代表して高田幼稚園の園児たちが「火事を見たら大きな声で知らせます。火遊びをしない良い子になることを誓います」と大きな声で読み上げました。

7/8 火山と防災を学ぶ親子の火山砂防見学会

上川総合振興局旭川建設管理部による火山砂防見学会が、町内の小学4年生とその保護者を対象に行われました。

十勝岳噴火の歴史と災害対策について知ってもらおうと毎年開かれており、今年も多くの保護者が参加しました。

(株)アラタ工業前で泥流が流れた後の地層を見学し、普通の土と泥流のサンプル



ルを触つてその違いを確かめたほか、普段は間近に見ることのできない砂防ダム(2号透過型ダム)も見学。防災事業の大切さを学んでいました。



7/13 皆で乾杯！まるごとがみふるのビアガーデン



暑い日のビールは格別！「カンパ〜イ！」

7/14 子どもの健康を守るかみふる子健診

小学5年生と中学2年生を対象としたかみふる子健診が7月11日から19日まで、保健福祉総合センターかみんで行われました。小・中学生を対象とした健診は初の試みでしたが、反響が大きく多くの親子が来ていました。

最近指摘されている生活習慣病の低年齢化を防ぐとともに、子どもの健康状態の実状を把握するのが目的。受診は任意ですが大人の検診同様、血液検査、尿検査、問診などが行われます。問診では生活習慣病に大きくかわる運動の頻度や食生活について保健師

「まるごとかみふるの」ビアガーデンが銀座通りで行われ、プレミアムビール「まるごとかみふるの」の味を楽しみに多くの人が訪れました。

上富良野産の原材料を100%使用した芳じゅんですっきりとした苦味が特徴のこのビール。一つの生産地でビールの原材料である大麦とホップを栽培し、出荷しているのは日本でも上富良野が唯一だそうで、まさに地元の味がギュッと詰まった、全国に胸を張って誇れる「わが町の味」です。

この日は気温も高く、最高の「ビール日和」。町長の「乾杯！」の発声の後、訪れた人は冷えたビールを「グビグビ」とおいしそうに飲み干し、短い夏を楽しんでいました。

に細かく尋ねられ、受診者は自分の生活の様子を詳しく答えていました。



友だちに見守られながら採血。「痛そ〜(-;-)」

7/16 頑張る青少年を応援 スポーツ大会報奨金

町内に住所を有する小・中・高校生で、全道・全国大会に出場する個人や団体に教育委員会から贈られる「青少年スポーツ大会選手参加報奨金」。

去る7月16日、第66回北海道高等学校陸上競技選手権大会に出場した8人と、第53回北海道高等学校テニス選手権大会出場の1人に贈られました。

中でも、全道大会で男子3千m障害3位入賞の安田賢司さん(富良野緑峰高)、男子400mハードル3位入賞の坂巻太一さん(旭川西高)、男子4×400mリレー5位入賞の長谷川幸生さん(旭川大学高)が、7月30日から大分県で行われる第66回全国高等学校対校陸上競技選手権大会に出場が決定。

「金額は少ないですが、活動費用に

して今後も頑張ってもらいたい」と服部教育長から手渡されました。

全国大会に向かう3名への「大分は暑いので体調管理が重要。3年生は高校最後の大会なので、今までの成果を出し切ってもらいたい」との激励に、「全国大会は僕の人生にとっていい経験になる。精一杯頑張るって期待に答えたい」(安田さん)、「リレーでベストを尽くします。来年は個人種目で活躍できるように頑張りたい」(長谷川さん)と熱い決意を伝えていました。

全国大会では自己ベストを更新する選手がいたものの、3人も惜しくも予選敗退。残念な結果で幕を閉じましたが、町では今後も頑張る子どもたちを応援します。スポーツ大会で優秀な成績を修めた方がいたら、教育委員会までお知らせください！



同じ全道大会に出た仲間たちに見守られて、全国大会への意気込みを語る安田賢司くん(写真上段)と長谷川幸生くん(同下段)。



7/17 この先も安全運転で！ 交通安全キャンペーン

中央婦人会と生活安全推進協議会による交通安全啓発キャンペーンが、見晴台公園駐車帯で行われました。

本格的な夏の観光シーズンを迎え、通行車両が増えるこの時期に毎年行っているもので、前日に会員自らがラベンダーを刈り取り、当日の朝に「交通安全は家庭から」とのメッセージを添えて小束にしました。

会員たちが「スピードは控えめに」など言葉をかけながらチラシ、ポケットティッシュと

一緒に紫に色付いたラベンダーを手渡すと、受け取ったドライバーからは「ありがとう」と笑顔が返されていました。



7/28 地元の味をお届け かみふらの軽トラ市

かみふらの軽トラ市が、上富良野郵便局横広場で行われました。

農業が基幹産業の上富良野。しかし地元の野菜を口にする機会があまりない現状に「多くの町民の皆さんに、生産者の顔が見える『安心で安全な農産物』を食べてほしい」との思いで多田農園(東9線北18号)が中心となって実行委員会を立ち上げ、今回が初開催。

朝8時の開始と同時に多くの方が詰めかけ、トウモロコシは10分程度で売り切れるほど。訪れた人たちは、新鮮な野菜を買い求めていました。

今後は8月25日(日)、9月29日(日)、10月27日(日)の3回開催する予定で、場所と時間はいずれも郵便局横広場で朝8時からとなっています。

8/1 夏休みも遊ぼう！ 児童館イベント

町内2か所の児童館では、夏休み中の子ども向け行事が行われました。

東児童館では、7月29日から8月2日まで「なつやすみ遊ぼうランド」を開催。万華鏡作りや七夕デーなどを日



シャボン玉をつくろう！



牛乳パックで焼くホットドック



わっ！おどろかすなよ！



怖いな～置いてかないで

替わりで行い、普段参加しない子どもたちも楽しそうに過ごしていました。西児童館では恒例の「迷路お化け屋敷」が7月20日から始まり、あまりの怖さに友だちにしがみつく子も。お化け屋敷は8月24日まで開催。夏休みの思い出にいかがですか？

8/5 児童劇「あとむの時 間はアンデルセン」

西児童館児童劇巡回事業、劇団あとむによる児童劇「あとむの時間はアンデルセン」が、保健福祉総合センターかみんで上演されました。

歌いながら棒や輪を使ってさまざまなもの表現する「アニメイム」という手法を使った独創的な劇で、お話の合間にはそれらのほか、ボールを使っている曲芸のような技も披露。ステージ上で子どもたちに挑戦させる場面も設けられ、訪れたたくさんのお子連れや子どもたちは笑ったり、驚いたり、興味深そうに見入っていました。

何に見えますか？
(答えは左ページ下)



第35回 かみふらの花と炎の四季彩まつり

かみふらの花と炎の四季彩まつりが
日の出公園を会場に行われました。

獣電戦隊キョウリュウジャーショー
をはじめ、セニョール玉置のものまね
ステージ、北海出身の歌手、山本裕美
子の歌謡ショー、フラ&タヒチアン
ショーが会場を盛り上げました。

中でも岩崎良美ライブステージでは
多くの方がステージ付近に詰めかけ、
「赤と黒」「タッチ」などのヒット曲
に聴き入っていました。

また、「ご当地キャラクター」「らべと
ん」のお披露目では、来場者から歓迎
の温かい拍手が贈られていました。

日が沈んだ午後7時30分には行灯パ
レードが役場前を出発。会場までの道
のりを威勢のいい掛け声とともに練り
歩き、祭りのムードは最高潮に。

最後には3千発の花火が夏の夜空を
焦がし、2万5千人の来場者は、短い
北国の夏の「熱い」1日を満喫してい
たようでした。



3千発の花火が夜空を彩る



岩崎良美ライブステージ



大小20基の行灯が街を練り歩く



キョウリュウジャーショーに大興奮



記念撮影した人には、らべとんのうちわをプレゼント



らべとんのお披露目式。名付けの親、富良野市の木村香織さんには副賞が手渡されました！



フラ&タヒチアンショー



セニョール玉置の長濱剛



山本裕美子歌謡ショー

このほかのできごとは、上富良野町行政ホームページでも掲載中！ アドレス <http://www.town.kamifuranohokkaido.jp/>



楽しく学ぼう
いつまでも!

生涯学習情報

問合せ・申込み
教育振興課社会教育班 ☎5511

一方、新たに着任したブレンダ・クヌールさんは、カナダでは小学校の先生をしていた経歴の持ち主。「日本の子どもたちとの触れ合いと、これから始まる新しい生活が楽しみ」と期待に胸を膨らませているようです。

英語指導助手の交代に伴う歓迎迎会が7月25日、公民館で行われました。4年間の任期を終えてカナダに帰国するブレン・オグデンさんは「我が家のように感じている上富良野を離れるのは寂しいですが後々、ここでの経験が大きな意味を持つと思います。皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。楽しい4年間を、どうもありがとうございました」とあいさつ。

さようなら グレン ようこそ ブレンダ

— 英語指導助手歓迎迎会 —



新英語指導助手のブレンダ・クヌールさん



グレンさんには上富中の生徒から花束贈呈

カナダでは8年間、小学校の教師をしていました。私は子どもたちが個性を伸ばし、学び、成長していく姿を見るのが大好きです。

温かく迎えてくださる上富良野の皆さんに感謝するとともに、これから始まる「冒険」を楽しみにしています。

ブレンダ・クヌール

ブログ開設中です!

上富良野小学校の校舎は現在、平成26年度の完成予定で新築工事中ですが、現場は困われているため、工事完了まで中の状況を見ることができないことから、工事開始から完成までの工事の進捗状況を写真で紹介するブログを開設しています!

<http://kamishokouji.blog.fc2.com/>

問合せ

建設水道課建設班 ☎6981

参加料 100円
申込期限 8月26日(月)

	小学1・2年生	小学3・4年生	小学5・6年生	中学生
ビート板バタ足	25m	—	—	—
自由形	25m	25m・50m	50m・100m	50m・100m
平泳ぎ	25m	25m・50m	50m	50m
背泳ぎ	25m	25m・50m	50m	50m
バタフライ	25m	25m・50m	50m	50m
個人メドレー	100m	100m	100m	100m

※参加種目については1人3種目まで
(個人メドレーに参加の場合は4種目まで)

日時 8月31日(土)
9時受付 9時30分競技開始
競技種目・年齢区分

B & G 児童生徒水泳記録会

家庭教育シリーズ 第293号

「思いやりの心」

上富良野小学校長 若林弘士

今の家庭には昔と違って「物が豊かになり、分かち合うことが少なくなった」「家族が少なくて、ガマンしなければならぬ状況が少なくなった」「親が子どもを大事にし過ぎて、至れり尽くせりになってしまった」といった状況が見受けられ、そのため「思いやりの心」を育てるチャンスがとて少なくなっているような気がします。

ですから「思いやりの心」を育てるには、今まで以上に工夫が必要で、さまざま人間関係が待ち受けている実社会では、他人の気持ちが理解できない人は信頼されません。

そこで、親が協力し合って子どもに不自由な思いをさせる状況をつくり出すことで分かち合ったり、譲り合ったり、ガマンしたりするように仕向けてみてはどうでしょうか。そして、うまくできたら褒めてあげ、失敗したら励ましてあげるようにしてみませんか?

子どものわがままを放任したり、欲しがる物を何でも買い与えたりなど、子どもの言いなりになる親のもとでは、子どもの精神的な成長は望めません。子どもたちにあえてガマンを体験させたり、失敗を経験させたりすることが、親としての本当の愛情だと思えます。

今日も
あしたも
あざっても

やっぱり
このまちが
好きだから

英語指導助手

グレン・オグデン さん

1980年、カナダ・アルバータ州生まれ、33歳。

2009年8月から4年間にわたり上富良野町教育委員会の英語指導助手として学校での授業をはじめ、保育所や幼稚園へも定期的に訪問するほかイースターやハロウィン、英会話教室などの教育委員会の事業、絵本の読み聞かせ「おはなしABC」などで英語を学ぶ楽しさと外国の文化を伝えてくれました。今年7月をもって任期満了となり、上富良野を離れます。



「ミソラーメン、ダイスキデス。アト、ニホンノカレーライスモオイシイ。ダイスキデス」

日本に来て最初の1か月間、札幌で日本語の勉強をしていたグレンさんは、味噌ラーメンの美味しさに取りつかれ、ほぼ毎日食べていたそうです。以後、味噌ラーメンは大好き。

「カナダの大学では『グローバルリゼーションと開発』を専攻し、メキシコやキューバ、インドにも滞在し勉強していたこともありすが、『日本』という国は全く頭にありませんでした。でも、日本に来る機会を与えていただき、これはいい経験になると思ってやってきました。今は日本に来て、本当によかったと思っています」

日本に来る前は、中学校1年生の時に2週間ほど日本の文化を学ぶ授業が



上富良野中学校1年B組での最後の授業。終了後、生徒からは「もうグレンさんの授業はないのかあ」との声が聞かれました。

あっただけで、印象に残っていたのは「箸を使う」ということくらい。そのほかに知っていたことといえば、日本の「アニメ」のこと程度。

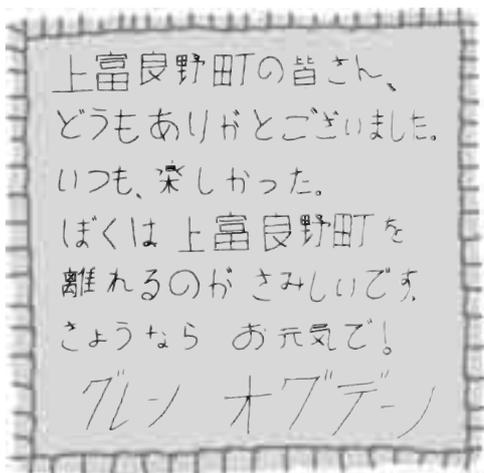
「僕が話せるのはスペイン語と英語だけ。来た当初は日本語が全く話せず、買い物するにも困るほど。とってもしんどい時期もありました」
しかし、この4年間で日本にどっぷりと浸かってしまったようです。

「上富良野での生活を満喫しました。上富良野の自然は最高です。お気に入りには吹上露天の湯。夜の9時過ぎに、時々ひとりで行っていました。だれもいないので、ひとりっきり。たくさん星が夜空にきらめくのを眺めながらお湯に浸かる。特に冬は素晴らしい、雪の帽子を被った木々が目の前に広がっている光景はとても神秘的です。友達や同僚などと一緒に、山登りにも

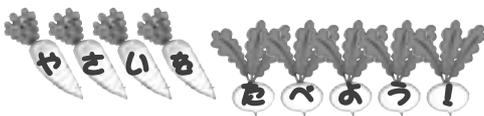
よく行きました」

4年間、子どもたちに英語を教えたグレンさん。今までカナダから招いた英語指導助手の中では、最長の滞在期間となりました。

「4年間教えてきたので、小学校で教えていた子が中学に進み、今年の3月に中学を卒業しました。子どもたちの成長を間近で感じ、見届けることができただけで、僕にとつて大きな財産となりました。僕が来たころは、本当はみんな上手に英語を話せるのに、間違いを怖がってなかなか話さなかった。でも、長い間町にいたことで、身構えることなく自然に接するようになり、みんな段々と英語を使うようになったことは、とてもうれしいことです」
「上富良野の皆さんはとても親切で、いつでも優しく僕を迎え入れてくれました。もっと上富良野にいたいけれど、任期があるのでそれは無理…。でも、僕は上富良野が大好きです！」



上富良野町の皆さん、
どうもありがとうございました。
いつも楽しかった。
ぼくは上富良野町を
離れるのがさみしいです。
さようなら お元気で！
グレン オグデン



野菜1日350g 大作戦スタート!



問合せ 保健福祉課健康推進班 ☎6987

どーもです、広報担当です。毎月、広報かみふらの10月号で栄養士によるコラムを連載しPRしている「野菜1日350g」ですが、次に保健福祉課が仕掛けるのが名付けて「オリジナルロゴ入り、揃いのTシャツ作戦」。

皆さんにパッと見て、パッと野菜の1日の必要量350gを覚えてもらうよう、右下段にあるオリジナルロゴをあらうらったTシャツを7月9日からの特定健診に合わせて自費で作製。お揃いのTシャツを担当職員が着用し、健康診査やがん検診などに臨んでいます。受診者からは「350gってどれくらい」との質問や「Tシャツだ」と目立つ

から印象に残るよ、「焼き肉のときにも必ず野菜を取ります」との声も。

9日の健診会場には、350gの野菜の見本や野菜の重要性の説明をパネル展示。きららの会(食生活改善推進委員会)による野菜の試食コーナーも設けられまさに野菜攻め(?)の会場でした。

ほかにロゴ入りポロシャツやロゴ入りバッチも作製。バッチは保健福祉課職員のほか、きららの会、町民生活課の国民健康保険担当職員も常時身に付け、PRに一役買っています。

今後は健診結果通知の封筒や各種案内文書、名刺などにもロゴを入れて積極的にPRしていく予定です。

今月の年金のお話

★国民年金を受け取るには!

20歳から60歳までの40年間(48か月)で国民年金保険料を完納した方は、65歳から満額の老齢基礎年金78万6千500円(※注1)を受け取ることができ、所定の手続を行わないと受け取ることができません。

65歳の誕生日が近付くと、日本年金機構から年金受け取り手続きのための「裁定請求書」の送付があります。

手続きは65歳の誕生日前日から行うことができ、書類を提出し裁定決定を受けると年金の支払いが始まります。受け取る年金が国民年金のみの方は役場で手続きすることができます。

※注1 本年10月に受け取り額の改定が予定されています。

★次の期間の合計が25年以上の方が65歳から受けられます。

- ①国民年金保険料を納めた期間
- ②国民年金保険料の免除(全額・部分)を受けた期間
- ③第3号被保険者の期間
- ④厚生年金・共済年金などの加入期間
- ⑤合算対象期間(カラ期間)

★免除された期間の保険料の「追納制度」について

保険料の全額免除や一部免除などの

承認を受けた期間
は、保険料を全額納付したときに比べ、受け取る年金額が少なくなります。

また、学生納付特例期間や若年者納付猶予期間は、年金受給期間に算入されませんが、手続きをした
だけでは、将来受け取る年金額には反映されません。

そのため、納付猶予となった期間は承認を受けた後10年以内に保険料を追納する必要があります。それによって将来の受取額を満額に近づけることができます。

免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に保険料を追納する場合は、当時の保険料額に加算額が上乘せられますので、早めの追納をお勧めしています。

問合せ

旭川年金事務所

☎0166-27-1611

町民生活課総合窓口班

☎6985

※注2

$$\text{年金受給額} = \frac{786,500 \text{円} \times \{ \text{保険料を納めた月数} + (\text{全額免除月数} \times 1/2) \}}{480 \text{月}(40 \text{年})}$$

※注2 免除が承認された期間については、全額免除が1/2、3/4免除が5/8、半額免除が3/4、1/4免除が7/8、それぞれ年金受給額に反映されます。

ピカッ(電光)・ゴロ(雷鳴)に注意を

旭川市の雷日数(平年値)を見てみると、8月が1.9日、9月が2.1日の発生で、夏から秋にかけて多くなっています。雷が近づいてきたら身を守るために、以下の点にご注意ください。



- 遠くの雷も短時間で近くに近くなることがあります。ピカッ・ゴロと感じたら屋外から室内、車内に避難してください。
- 避雷針のない建物に落雷すると建物の表面を電流が流れるので、軒先の雨宿りは危険です(車内は表面を電流が流れるため安全です)。
- 大きな木や高い鉄塔などは落雷を受けやすく、2m程度の距離まで2次的な落雷(側雷)が起きますので、4m以上離れてください。
- とがったものは危険(電流を流しやすい)です。傘、釣竿あるいはゴルフクラブなどは手放してください。また、棒状のものを持っているときは、頭の位置より低くしてください。
- 逃げ場がないときは、姿勢を低く(足を閉じてうずくまる姿勢)して雷雲が去るのを待ってください(うつ伏せ、寝転がるのは禁物です)。

問合せ 旭川地方気象台総務課 ☎0166-32-7101

保健

**自殺予防
ゲートキーパー養成講座**

9月10日から始まる自殺予防週間にちなみ開催します。

悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人、「ゲートキーパー」を養成します。

福井県坂井市の東尋坊(とうじんぼ)でゲートキーパーとして活動している「心に響く文集・編集局」理事長の茂幸雄(しげゆきお)氏を講師にお招きします。

どなたでも参加できます。家庭や職場、地域などさまざま

場所でお役立て下さい。
日時 9月4日(水)
13時30分〜16時30分

場所 保健福祉総合センターかみん
参加料 無料
申込み・問合せ

保健福祉課健康推進班

☎6987

福祉

**障害者職業能力開発校
入校前適性相談**

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者で入校を希望する方の入校前適性相談を行っています。訓練内

容、入校経費、応募・選考方法や障がいの程度・能力に合った訓練科目が選択できるよう相談をお受けします。相談を希望される方は、事前に電話またはファクスでお申込みください。

相談期間

平成26年3月14日(金)まで

申込み・問合せ

〒073・0115

砂川市焼山60番地

北海道障害者職業能力開発校

☎0125・52・2774

☎0125・52・9177

戦後に海外から引き揚げて来られた方々へ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりした、未返還の保管証券類をお返ししています。返還の請求はご家族の方でも可能です。

終戦後、海外から引き揚げて来られた方々へ、上陸地の税関・海外局に預けられた通関証券

●帰国前に樺太・満州にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通関・証券などのうち、日本に返還されたもの

問合せ 函館税関監視部統括監視官部門

☎0138・40・4244か、札幌税関支署

その他

**平成25年度表彰候補者
をご推薦ください**

(☎011・231・1443)、最寄りの税関支署・出張所へ。

善行表彰

地域のために貢献されている方や団体、他の模範となる方がいましたら、住民会長を通じてご推薦ください。

これまでの表彰例

- ・交通事故防止に永年尽力された方
- ・人命救助した方や協力した方
- ・恵まれない子どもたちへの援助に尽力された方
- ・地域の環境整備に尽力された方など

推薦期限 9月5日(木)

問合せ 総務課総務班

☎6400

教育委員会表彰

文化賞・功労賞・奨励賞、スポーツ賞・功労賞・奨励賞、科学技術奨励賞に該当する方がいましたら、住民会長または関係団体を通じてご推薦ください。

推薦期限 9月5日(木)

問合せ 教育振興課社会教育班

☎5511

広告を掲載しませんか

広報かみふらの中では、掲載いただける有料広告を募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円
4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)
申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

広告を掲載しませんか

広報かみふらの中では、掲載いただける有料広告を募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円
4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)
申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985



うちの 元気印

おら た ひかり あつし
村田光 惇
(4歳10か月) (2歳5か月)

♡幸さん・麻衣さんの♡

二人は、公園遊びやお絵描き、お人形ごっこが大好き！ 最近通い始めたプールもとても楽しんでます。

毎日ひかりんとあつくんの笑顔を見るのが楽しみだよ。これからも元気いっぱい楽しく遊んでね。
(麻衣さん)



マイペースな寛龍とちょっぴりわがままな龍飛。そんな2人の面倒を見る、お姉ちゃんの結愛の3姉弟です。

これからも、元気に3人仲良く生活してほしいです。

(舞さん)

いいの ひりゅう りゅうび ゆ あ
飯野寛龍 龍飛 結愛
(3歳9か月) (2歳6か月) (6歳1か月)

♡寛也さん・舞さんの♡

就学前までのお子さんを募集しています。
町民生活課自治推進班 ☎6985

役場のお仕事

「町民生活課自治推進班その2」の巻

しの高齢者への声かけ訪問や児童・生徒の登校時の安全パトロールなど「自分たちの安全は自分たちで守る」という活動が徐々に広がっています。
自治推進班ではそんな地域の活動を支援するため、活動資金となる住民自治活動推進交付金をはじめ、自治会活動を活性化するための住民自治活動奨励事業補助金の交付を行っています。
地域の課題について行政と住民が協力して取り組む「協働のまちづくり」を進めるのも我が班の仕事。地域の活性化や福祉の向上につながる活動をす

4月から町民生活課のお仕事を伝えしてきましたが、その締めとして再び自治推進班のご紹介です。今回は広報・広聴、今回はそのほかの「さまざま」な業務についてお伝えします。
まずは住民会や町内会などの自治会の支援。高齢者のみの世帯やひとり暮らしの高齢者の増加に加え、共働き家庭の増加に伴う子ども見守り体制の必要性など、現代が抱える問題は多様化しています。そこで重要になってくるのが「地域の目」と「地域の手」。
町内では住民会などによる一人暮らし



町政懇談会では活発な議論が交わされます

交流推進事業や、男女共同参画事業など仕事は多岐にわたります。
しかし「住民自治」を推進するのが自治推進班のお仕事の根幹。皆さんの自主的な活動をサポートしつつ、ともに汗を流しながら「地方の自治」を推進していきたいと考えています。
しかし、町内会への加入率の低下で悩んでいる町内会も増えており、我が班でも町内会への加入促進は「悩みの種」(涙)。皆さん、住み良いまちづくりを進めるためにも、まずは町内会活動に参加することから始めませんか？

る3人以上のグループに対し、まちづくり補助金の交付を行っています。
また、年3回「住民会長との町政懇談会」を開催し、住民会長の皆さんから町政に対する「意見・ご要望」をお聞きし、町づくりに生かしています。
そして今年度は、町民が主体になってまちづくりを進める基本ルール「自治基本条例」の見直し年。6月に実施した住民アンケートを集計し、分析結果をもとに改正作業を進めています。
そのほかにも、友好都市の三重県津市、カナダ・カムロース市との国内外

ねえねえ 見て見て！ わたしの ちよこっと自慢

新町3丁目 渡辺利雄さんの 盆栽



手塩にかけて育てた盆栽



見事な盆栽が並び庭

お宅に訪問すると庭には大小20鉢の盆栽がずらり！ 中には十勝岳の木々を模したもので、お父さんから受け継いだ100年物の鉢も。盆栽歴は50年!! 「成長して姿が変わって行くのが面白い。枯れた木もそのまま残すといい味付けになるし、自分が思ったとおりになる」とうれいんだ。
長年、手間暇かけて世話していると「水がほしそうだなあ」など盆栽の気持ちかわかるそうです。
「若い人は盆栽をしません。今では、外国の方が日本文化を楽しみ、盆栽の先生に弟子入りする時代。町の人にもこの楽しさを知ってほしい」と盆栽を楽しむ人の増加を期待されています。

富良野広域情報

富良野市「第2回ふらの花火大会」

資金集めから当日の運営まで、市民有志が作り上げる花火大会。市民の思いが込められた2,000発の花火が真夏の夜空を彩ります。

日時 8月17日(土)
午後8時打ち上げ開始

場所 ふらの五条大橋付近
知川河川敷特設会場

問合せ ふらの花火大会公式ホームページからお問合せください。

中富良野町「美味しい『酒かすスイーツ』を食べてみませんか」

中富良野町の純米酒「法螺吹(ほらふき)」の酒かすを使用した、ほんのりとお酒の香りが広がるお菓子です。

町内の商店やペンション、観光施設などで販売中!

「酒かす饅頭」1個105円
「酒かすクッキー」1袋330円
「シフォンケーキ」1個125円

問合せ なかふらのスイーツ会
前野商店 ☎2504
四方商店 ☎2413

南富良野町「道の駅『南ふらの』でひと休み」

館内には、地元産の食材を使用したレストランや町の特産品、お土産品などがあります。また、幻の淡水魚イトウをはじめアメマス、ニジマスなどが水槽の中に見ることができます。

快適なドライブの休憩にぜひお立ち寄りください。

問合せ 南富良野町振興公社 ☎2100

占冠村「大自然に囲まれた二ニウキャンプ場」

占冠村二ニウ地区は自然の宝庫。太古からヒグマやエゾシカなどたくさんの動物たちが生活しています。

二ニウキャンプ場は、彼らからほんの少し間借りさせてもらった場所です。そんなキャンプ場でほんのひととき自然の中の不便を楽しみませんか?

問合せ NPO法人エコビレッジしむかっぴ ☎2352

問合せ 保健福祉課健康推進班 ☎6987



緑黄色野菜と淡色野菜とカロテン...

このカロテンが100g当たり600μg(マイクログラム)100万分の1グラム)以上含まれる野菜を緑黄色野菜、これ以下の野菜は淡色野菜とされます。キュウリのように外側は緑色でも、内側の色が薄い野菜はカロテン量が少ないため淡色野菜に分類されます。基壇以下でも緑黄色野菜なのでトマト、ピーマン、グリーンアスパラ

のようにさびついでポロポロになるのを防ぐのがカロテンといえます。乱暴な言い方ですが、体が鉄を予防するのがカロテンといえます。その栄養素とはカロテン! カロテンは老化やがん、生活習慣病の原因となる活性酸素の害を防ぐ働き(抗酸化作用)をする栄養素。鉄がさびるのは酸化が原因です。ちよっと

一般に野菜は緑黄色野菜と淡色野菜に分けられます。名前から色の濃さを連想しますが、単に野菜の色で分けているのではなく、ある栄養素の含有量で分類されています。分類の基準は?



120gを緑黄色野菜、残りの2/3の230gを淡色野菜で取るよう勧めています。この目安を参考に「パランスよく食べる」が大切なのです。

ラガスなどのカロテン量は基準量以下ですが、一度に食べる量や頻度が比較的多いので、これらの野菜から摂取するカロテンの量が多いことから、緑黄色野菜とみなされます。部位によって違うことも... 大根やカブの根は淡色野菜ですが、カロテンたっぷりの葉は緑黄色野菜、長ネギも白い部分は淡色野菜、緑色の部分は緑黄色野菜として扱います。カロテンさえ取ればいい!? こう書いてくると「カロテンさえ取ればバッチリ」のように受け取られがちですが、淡色野菜にはカロテンは少なくても、ビタミンCや免疫機能を高める硫化アリル、食物繊維など健康に役立つ成分が含まれることから、厚生労働省では野菜350gのうち約1/3の

その栄養素とはカロテン! カロテンは老化やがん、生活習慣病の原因となる活性酸素の害を防ぐ働き(抗酸化作用)をする栄養素。鉄がさびるのは酸化が原因です。ちよっと乱暴な言い方ですが、体が鉄を予防するのがカロテンといえます。その栄養素とはカロテン! カロテンは老化やがん、生活習慣病の原因となる活性酸素の害を防ぐ働き(抗酸化作用)をする栄養素。鉄がさびるのは酸化が原因です。ちよっと



夏だからこころな火災に「注意」



夏といえば花火。しかし、楽しみ方次第では、やけどなど身の危険はもちろん、火災にもつながりかねません。花火をする際の注意点

- ・ 広くて安全な場所を選ぶ
- ・ 風の強い日は花火をしない
- ・ 水の入ったバケツなどを用意し、遊び終わった花火は一度水に浸けてから捨てる
- ・ 子どもだけで花火をさせない
- ・ 残った花火は、火の気のない安全な場所に保管する



夏といえばお盆。お盆といえば親戚が集まる。親戚が集まると天ぷらなどの揚げ物という事で、天ぷらなべやこころ付近での火災も多い時期です。お盆の時期には、ろうそくや線香による火災の危険性も増します。また、バーベキューの後の炭火も、最後に消火を確認しておくことが大切です。

ないときは、必ず火を止めてからこころの周囲や上方に、燃えやすい物を置かない

- ・ グリルの中を掃除し、油で汚れたままの状態にしない(引火の可能性)
- ・ 天ぷらなべから火が出ても絶対に水をかけてはいけません。油が飛び散り、爆発的に火災が拡大します
- ・ 万が一、天ぷら油から火が上がった場合は、離れた所から消火器を放射しながら徐々に近づく。消火器がない場合はふたや濡れたシャツなどの布をしつかりとかぶせ消火する
- ・ 手に取りやすい場所に消火器を設置する

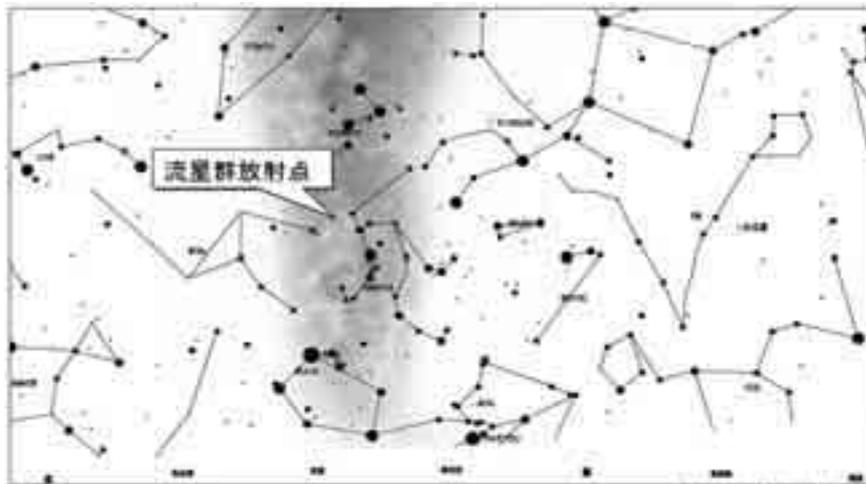


問合せ 上富良野消防署指導係 ☎2119

夜空を見上げれば...

問合せ
教育振興課社会教育班 ☎5511

☆8月の上富良野の星空は...



今月のテーマは「流星群」。ふだんあまり見ることのない流れ星が「ある特定の日になると」たくさん見ることができます。それが8月12日の夜から翌13日の朝にかけて起こります。「ペルセウス座流星群」です。

突然現れて、あっという間に消えてしまう流れ星がなぜこの日の夜に集中して出現するのでしょうか。流れ星というのは、宇宙空間を漂うビー玉よりも小さな星の「かけら」が地球の大気圏にもすごいスピードで飛び込んできて、その熱によって明るく輝いて見えるものです。

ただ、宇宙には、そんな小さな「かけら」が大量に集まっている場所があります。皆さんもよく知っている彗星(すいせい)の通り道には彗星自身がまき散らした「かけら」がいっぱいです。舗装されていない道を車が走ると、その後には土ぼこりがしばらくの間漂っているのに似ています。

地球の通り道(公転軌道)とペルセウス座流星群の母天体であるスワフト・タットル彗星の通り道が8月12日ごろに交差します。ですから毎年、そのころになると多くの流れ星を見ることができるのです。このとき、流れ星は星空のある一点から放射状に飛び出すように見えますが、その中心となる点が「放射点」です。一般には、放射点のある星座の名前をとって「〇〇座流星群」と呼びます。今回は「ペルセウス座」の方角に放射点があるので「ペルセウス座流星群」と呼ばれています。

図は8月13日深夜0時ごろの北東の星空。8月12日の深夜から13日未明にかけて、北東方向に見えるペルセウス座付近を中心に流れ星が多く見られるはずですが、夏休みなので少しだけ夜更かしをして、部屋の明かりを消して空を見上げてみましょう。折しも、8月12日は旧暦の七夕(伝統的な七夕)。流れ星と七夕の両方にあやかって願い事をしてみてはいかがでしょうか。

たくさんの善意
ありがとうございました

町へ

- ◎山本建設株式会社 ベンチ1基
- ◎西村建設運輸有限公司 ベンチ1基
- ◎松井君子さん 3万円

ラベンダーハイツへ

- ◎小島隆士さん(神奈川県横浜市) 精白米60kg

消防署へ

- ◎松井君子さん 2万円

社会福祉協議会へ

- ◎たらば会 16,800円
- ◎宮ヶ丁光子さん 3万円
- ◎中瀬照子さん 5万円
- ◎松井君子さん 2万円

9月の天体観望会

北海道大学高等教育推進機構研究員の中西靖男氏を講師に、月や秋の星雲星団を観察します。悪天候の場合は天体映像鑑賞会となります。参加は無料です。



日時 9月13日(金) 19時~20時
場所 上富良野西小学校チャレンジ天文台
定員 20人(中学生以下は保護者同伴)
申込期限 9月10日(火)
申込み・問合せ
教育振興課社会教育班 ☎5511

- 発行日 平成25年8月10日
- 発行 上富良野町
- 編集 町民生活課自治推進班
- 印刷 協和印刷商事㈱

■ご意見・ご感想をお寄せください
☎071-0596

北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号

☎0167-56985 FAX0167-5362
<http://www.townkamifurano.hokkaido.jp/>
jichi@townkamifurano.lg.jp

●人のうごき●
平成25年7月31日現在
()は前月比

住民登録

人口 11,564人 (+9)
男 5,800人 (+6)
女 5,764人 (+3)
世帯 5,277世帯 (+16)

外国人住民 ※住民登録の内数

人口 32人 (+3)
男 11人 (+2)
女 21人 (+1)
世帯 21世帯 (+2)



7月19日。富良野警察署・旭川東警察署合同 交通安全啓発キャンペーン(国道237号線)

